

エネルギーのデジタル化においてリーダーになるための9つの教訓

共通の問題を見つける。

複数の企業が「同じ方向に進み、同じ問題に直面している」ケースはよくある。それらを解決するために協力を。



小さく始める、とにかく始める。

オープンソースにはカルチャー変革が必要。初期投資が小さいと、リスクも小さくなる。



時間をかけて良好なプラクティスを築く。

オープンソースは、典型的なサイロ方式のソフトウェア開発よりも多くのコミュニケーションを必要とする。



オープンソースプログラム オフィスを設置する。

OSPOを利用し、内部および外部のステークホルダーとのオープンソース コラボレーションをコーディネートする。

ガバナンスを導入する。

透明性のあるガバナンスは、ベンダー、電力事業者、さらには規制当局が、投資や開発に関する最適な意思決定を行うのに役立つ。



コントロールを手放す。

オープン コラボレーションを通して外部からの視点を受け入れることで、間違っただ道をたどるリスクが軽減される。



教育する。

オープンソースの経済的・効率的なメリットに関する洞察を企業や規制当局と共有する。



人材を引き付ける。

オープンソース イノベーションをリードする企業は、人材採用能力が向上していることに気づく。



コラボレーション スキルを備えたチームを育成する。

他者とうまくやりとりでき、建設的かつインクルーシブな方法で意思決定できる、多様なスキルセットを持つ人材を採用する。

